

ひかり

2024年11月号



Christmas

日本聖公会 三光教会

第728号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nsskk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

私は、真理について証しをするために生まれ、そのために世に來た。真理から出た者は皆、私の声を聞く。
(ヨハネによる福音書 18:37)

この世の終わり、 自分の死、そして

司祭シモン・ペテロ上田憲明

クリスマスを迎える心の準備の時、アドベントを迎えると、やがて來たるべきイエスキリストの再臨にも思いを馳せることになるので、いきおい聖書の箇所はこの世の終りのことについても思いを馳せるような箇所が出てきます。この世の終わりは、イエスキリストの言葉を借りると「その日、その時は、誰も知らない、天使たちも知らない。父だけがご存じである」(マルコ13:32)ということなので、いつやってくるかをあまり心配しても意味がなさそうです。むしろ、この世の終わりがいつ來てもいいように備えておくことの方が大切なのではないでしょうか。それは、神さまとの関係を取り戻しておくことなのでしょう。

たまにしか礼拝に出席にしない信徒の人と会うと、多くの場合、牧師の私に、「なかなか教会にうかがえなくて、ごめんさない」と謝られます。でも、牧師に謝って

もらっても、牧師の方もどうしようもないのです。聖公会の信徒の義務としては、最低年に2回は礼拝に出席して陪餐を受けることが決められています。これは義務であるということから、権利でもあるということですから、病気やその他の理由で、どうしても教会に年に2回出席できない場合は、聖職者に遠慮なく訪ねて来てほしいと頼めるということでもあるのだと思います。

また、神さまとの関係を取り戻すというのは、神さまの愛をより深く受け止めていくことでもあります。「私たちがいい子にならなくてはいけない」ということが先にあるのではなく、むしろ、神さまが私たちのあるがままを既に愛しておられることを、受け止め、信じていくことが、まず先にあるべきだということを思い起こしましょう。悔い改めるとは、単に自分の悪いことを反省するだけではないのです。悔い改めるとは、神さまとの関係が希薄になったり、疎遠になったりしているところから神さまとの繋がりを取り戻すことを意味しているのです。それは、失われた羊や失くし

たコインを探す女の人の譬え話、また放蕩息子の話のように、神さまとの関係を取り戻そうとする人がいると、神さまが喜び、天使たちも喜んでくれていると、ルカによる福音書15章にある通りです。この世の終わりのことは、最初に述べたように誰もわかりませんが、確実にわかっていることがあります。それは、私たちは必ず死を迎え、この世の旅路は必ず一旦終わりを迎えるということです。死を見つめ、死の向こう側を考える時、神さまの前に私たちは、自分自身のありのままの価値について考えざるを得ないのではないのでしょうか？この世の財産も成果も仕事も何もかもこの世に置いて旅立たなくてはなりません。自分の身一つ、自分のそのままの生き様(それは他の人との関係がどうであつたかも含まれますが)、それだけが、この世を旅立つ時に携えていけるのではないのでしょうか？それは今日から、いえ今から私たちはどう生きていくのかということと密接に繋がっていることも示していると思います。それこそが悔い改めと呼ばれるものなのではないでしょうか。

本当の悔い改めは、先ず神さま

11月～12月の予定

から愛されていることを知ることから生まれます。そしてイエスさまの十字架での死は、人間の弱さや絶望とともに、それにも関わらず神さまが愛していることを指し示しています。
皆さまにとつて、良い心の準備の時を経て、すばらしいクリスマス、そして祝福に満ちた新年をお迎えくださいますようにと願っています。

| | | |
|------|--------|----------------------|
| ◆11月 | 17日(日) | 聖霊降臨後第26主日 |
| | 22日(金) | 殉教者おとめセシリヤ |
| | 23日(土) | 殉教者主教ローマのクレメント |
| | 24日(日) | 殉教者主教ローマのクレメント |
| | 30日(土) | 使徒聖アンデレ日 |
| ◆12月 | 1日(日) | 降臨節第1主日 |
| | 2日(月) | 日本聖公会初代主教ウイリアムズ |
| | 3日(火) | 逝去者記念礼拝 |
| | 5日(木) | アジアの殉教者とフランシスコ・ザビエル |
| | 6日(金) | 司祭教会博士アレキサンドリアのクレメンス |
| | 7日(土) | 主教ニコラス |
| | 8日(日) | 主教教会博士アンブロシウス |
| | 13日(金) | 降臨節第2主日 |
| | 15日(日) | 殉教者おとめルシヤ |
| | 18日(水) | 降臨節第3主日 |
| | 20日(金) | 冬期聖職按手節 |
| | 21日(土) | 冬期聖職按手節 |
| | 22日(日) | 使徒聖トマス日 |
| | 24日(火) | 冬期聖職按手節 |
| | 25日(水) | 降臨節第4主日 |
| | 26日(木) | クリスマスイブ |
| | 29日(日) | 降臨節第1主日 |

クリスマス・新年の礼拝案内

ステパノ会クリスマス礼拝

12月22日(日)13時30分

【降誕前宵日】

唱詠晩禱(降誕日前哨祭)

12月24日(火)19時

聖餐式(深夜のミサ)

12月24日(火)22時

【降誕日】

聖餐式(暁のミサ)

12月25日(水)7時30分

聖餐式(日中のミサ)

12月25日(水)10時30分

【降誕後第1主日】

第I聖餐式

12月29日(月)7時30分

第II聖餐式

12月29日(月)10時30分

【主イエス命名の日】

第I聖餐式

1月1日(水)7時30分

第II聖餐式

1月1日(水)10時30分

(新年礼拝)

「堅信式を終えて」

アンデレ林 成吾

去る10月5日、聖アンデレ主教座聖堂において東京教区合同堅信式が執り行われました。

上田憲明司祭には堅信準備から当日までの間、大変お世話になりました。また、堅信式にご出席いただいた教父母の橋本守・夏子ご夫妻、五十嵐正一・真知子ご夫妻ならびに鈴木裕二先生や橋本周二郎さんに、この場をお借りして御礼を申し上げます。

私には今10歳になる娘がいますが、子供の教育で悩むときいつも、父が私に教えてくれたことを思い起こすようにしています。父はキリスト教の倫理観や価値観というものを大切に、私と向き合っていたと思うのです。父が私にしてくれたように、私も娘を聖公会の学校に通わせることにしました。娘が通う小学校で鈴木チャプレンに出会いました。2年前のある日、偶然にも参加した小学校の朝の礼拝で聞いた「信仰は途切れること

はあっても消え去ることはなかった」という言葉が、胸に響き頭から離れなくなりました。「もう一度教会に通ってみたい」という気持ちになったことを覚えています。家に帰る道中、毎年クリスマスメッセージカードを贈っていた、幼い頃に通った三光教会にもう一度行ってみたいと思うようになりました。およそ40年ぶりで不安だった私を、橋本ご夫妻、五十嵐ご夫妻は暖かく迎え入れて下さいました。それから橋本周二郎さんから色々教わりながら、礼拝を通して自分と向き合う1年間を過ごしました。そしてわかったことは、私の信仰の心も、消え去っていなかったということでした。

これまでの様々な出会いや出来事の偶然は、まさに「神様のご計画」としか思えません。もしかしたら、父が神様にお願ひしたのかもしれないけれど(笑)

堅信式の日、上田司祭や教父母の皆様と鈴木先生に背中を支えていただき、そして今は亡き父の気配を背後に感じながら堅信礼を受けたことを嬉しく思っています。

日本聖公会 三光教会

オープンチャーチ

2024.11/23.祝



ミニコンサート(2回)

11:30~/13:30~

聖堂ツアー

12:00~/14:00~

中庭にてガレージセールも開催しています。

新一郎のカミノーノ記3

藤田 新一郎

そんな感じでひたすら雨中行軍↓食べる↓寝る、を繰り返した6日間の末、6月18日の夕方、私たちは目的地サンチャゴ・デ・コンポステーラ大聖堂に辿り着きました。

しきたりに従って大聖堂内にあるヤコブ様の墓に詣でて100kmを歩ききったという安堵に浸ったあとは、一気に疲れが出て、晩飯も食わずにホテルのベットに沈没です。

そして翌日は大聖堂のミサに列席。不具合で見合されていた大香炉(現地の言葉では「ポタフォメイロ」)の振香も再開しており、本当の意味で巡礼のフィナーレを満喫しました。

ところで、現地では、大聖堂を含めて3回、ミサに出席する機会に恵まれました。当然言葉はスペイン語、司祭の動きを見れば何をしているのかの想像はつくものの、何を話しているのかはわかりません。

それでも2か所だけ、何をしているのが理解でき、参加を実感できた箇所があります。一つは司祭や会衆が手のひらを胸のあたりで上に向けて祈るとき。これは「主の祈り」のときの姿勢です。私も一緒に日本語で唱えました。

もう一つは「平和の挨拶」。世界中から集まる人々とそれぞれの言葉で「主の平和」と発しながら交わす握手に「あなたの方に平和がありますように」と言ったイエス様の言葉が、世界共通の祈りであることを実感してきました。

こうして満ち足りた気分になりながら大聖堂周辺の観光を楽しんでいたスペインでの最後の夜、突然大音量の音楽と叫び声が耳に入ります。始めはスペインにもチンドン屋がいるのかと暢気なことを想像しましたが、彼らはイスラエルによるガザ地区攻撃に抗議する一団でした。

自分が平和の挨拶でいい気分になっていたこの瞬間も、紛争によって苦しんでいる人々がいる。私の巡礼の旅はこうして一気に現実を引き戻されて、幕を閉じまし

た。
（「カミーノ」とは巡礼の意味
（おわり）



大聖堂到着直後
（疲れが顔に出ている）



サンチャゴに続く巡礼路

公 示

日本聖公会東京教区三光教会の来年度教会委員の選挙を
日本聖公会法規に従って実施いたします。

救主降生2024年11月6日 聖霊降臨後第22主日

日本聖公会東京教区 三光教会

牧師 司祭 シモン・ペテロ 上田憲明

1 投票方法
記

- (2) 所定の「投票用紙」を用いてください。
- (2) 教会委員として投票したい方を8名（8名以内でも可）の氏名を投票用紙の枠内に記入してください。
- (3) 教会内に設置された投票箱へ投票してください。牧師宛て郵送も可能です。
- (4) 投票は無記名です。

2 選挙期間

2024年11月3日(日)～2024年12月1日(日)

開票は12月1日(日)降臨節第2主日聖餐式Ⅱの後に行ないます。

※郵送の場合は11月29日(金)必着にてお願いいたします。

選挙管理委員は次の方を任命します。

大越保正、齊藤和子、藤田新一郎

なお、教会委員は牧師と当選者が推薦した計11名で構成されます。また、前年の教会委員のうち、直近の継続在任期間のより長い人（同期間の場合は通算在任期間の長い人）3人及び、2024年12月31日現在で75歳以上となり且つ辞退届を出された方々は、被選挙人名簿からはずします。但し、この3人の被選挙権は翌年度には回復されます。今年度は上記の規定に大越保正、齊藤和子、藤田新一郎の3氏が該当します。

現在堅信受領者 各位

三光教会 選挙管理委員会

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

- 主日礼拝
 - 午前 7:30 聖餐式
 - 午前 10:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
 - 午前 10:30 聖餐式
 - 午後 4:00 夕の礼拝
 - 平日礼拝
 - 毎朝 6:30 から
- 月、水、金は朝の礼拝、火、木、土は聖餐式